# Tour
# User Guide

# Table of Contents


**繁體中文**

重要安全資訊 3
耳塞與維修 6
使用線控麥克風 10
保養與儲存 12
選擇、連接、聆聽 12

**日本語**

安全に関する重要情報 14
イヤーチップとメンテナンス 17
リモート マイクの使用 21
お手入れと保管 23
選ぶ、つなぐ、聴く 23

**한국어**

중요 안전 정보 25
이어팁(Eartip) 및 유지관리 28
원격 마이크 사용 32
관리 및 보관 34
선택, 연결, 듣기 34

**简体中文**

重要安全信息 36
耳塞与维修 39
使用线控麦克风 43
保养与储存 45
选择、连接、聆听 45

EN

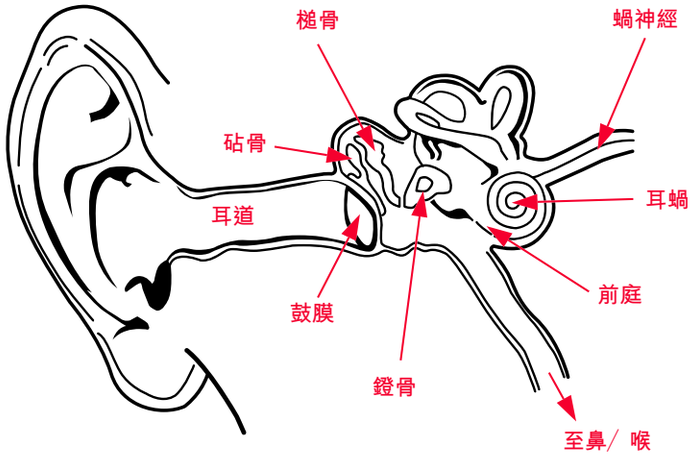

| | |
|---|---|
| Important Safety Information | 47 |
| Eartips and Maintenance | 50 |
| Using the Remote Mic | 54 |
| Care and Storage | 56 |
| Select, Connect, Listen | 56 |

# 重要安全資訊

## 負責任地聆聽

為了避免聽力受損，請務必在連接耳機前先調低音樂播放器的音量。在將耳機放入耳內之後，再逐漸調高音量，直到達到舒適的聆聽水平。噪音等級以分貝 (dB) 衡量，暴露於 85 dB 或更高噪音會導致逐漸聽力受損。請監督您的使用情況，聽力受損是響度相對於時間的一個函數。聲音越響亮，您能夠暴露的時間就越短。聲音越輕柔，您能夠聆聽的時間就越長。

## 耳朵的生理機能



# 繁體中文

分貝 (dB) 表對某些常見聲音進行比較，並列出了它們可能對聽力造成損害的排名。

| **聲音** | **噪音等級 (dB)** | **效果** |
|---|---|---|
| 低語 | 30 | 非常安靜 |
| 安靜的辦公室 | 50-60 | 舒適的聽力等級在 60 dB 以下 |
| 吸塵器、吹風機 | 70 | 造成干擾；妨礙電話交談 |
| 食物料理機 | 85-90 | 85 dB 是開始造成聽力受損 (8 小時) 的等級 |
| 垃圾清運車、混凝土攪拌機 | 100 | 建議無保護措施而暴露在 90-100 dB 聲音下的時間不要超過 15 分鐘 |
| 電鋸、電鑽/風鎬 | 110 | 經常暴露於超過 100 dB 的聲音 1 分鐘以上有造成永久性聽力受損的風險 |
| 搖滾音樂會 (因情況而異) | 110-140 | 感覺疼痛的閥值約從 125 dB 左右開始 |

*表格資訊來自 http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

# 繁體中文

「.... 一個普通人能夠以 70% 的音量每天安全地收聽 iPod 4.6 小時。」

「.... 瞭解收聽音樂的音量和時長是極為重要的。」

摘自：http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html

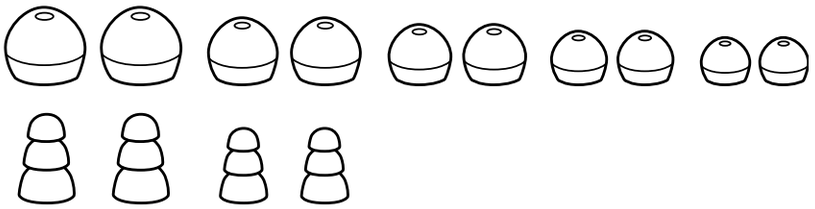
即使在安全限度內，也能夠充分發揮設備功效，並享受出色的聲音表現。我們的耳機能讓您在較低的音量下，前所未有地聽到更多細節。

## 負責任地使用

切勿在不安全的情況下使用耳機，例如駕車、過馬路或從事需要全神貫注的任何活動時，或處於此類環境之中時。駕車時使用耳機不僅危險，而且在許多地方還屬於違法。因為這會降低您聽到車外涉及生命安全聲音的機會，例如其他汽車的鳴笛聲和救護車的警報聲。駕車時請勿配戴耳機。您可以使用 FM 發射機來聆聽移動媒體裝置的內容。若要瞭解如何建立安全的聽力等級，並查看其他重要安全指南。請瀏覽消費類電子產品協會 (Consumer Electronics Association) 的網站 www.ce.org 和耳聾研究基金會 (Deafness Research Foundation) 網站 www.drf.org。

# 耳塞與維修

## 耳塞選擇



Tour 耳機末端的耳塞會帶來聲音的優劣差異。如果配戴正確，您可以更好地隔絕外界干擾噪音、增強低音回應、獲得更佳音調平衡，並讓耳機更好地貼合您的耳朵。當然，正確的配戴也會讓人感覺更加舒服。由於每個人的耳型都不相同，因此 Beats 提供若干不同大小和設計的耳塞。要獲得完美適合的正確耳塞需要反覆試驗。請試用 Tour 耳機隨附的所有耳塞，找到最適合您的耳道大小與形狀的耳塞。我們建議您首先試用最小的耳塞，然後依次試用較大的耳塞，直至找到能良好貼合，且保持在耳內不會掉出，既舒服又合適的耳塞。您還可以試用不同類型的耳塞，看看哪種類型最適合您。

## 耳塞配戴測試

衡量耳塞是否能恰好封住您耳道的一個好方法就是在耳朵近旁打響指。如果耳塞能恰好封住您的耳朵，您不但不會感覺「被緊塞」，且打響指的劈啪聲聽起來也不清楚，似乎有點距離。如果您能清晰聽到打響指的聲音，則表示封堵可能不足。如果打響指的聲音不清晰且遙遠，但是耳朵感覺被緊塞，就像處於正在準備著陸的飛機上，則說明耳塞插得太緊。

## 耳塞的正確插入與取出

1. 您可能想要稍微潤濕耳塞，以便更加輕鬆地插入。

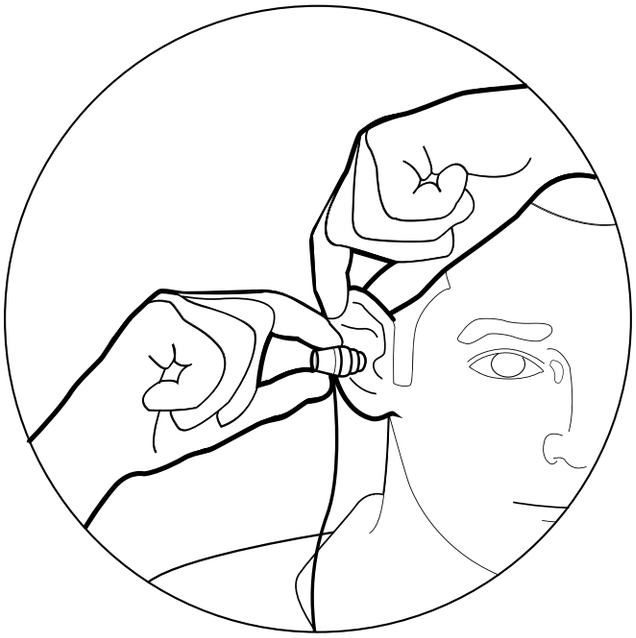
2. 用右手握住右側耳機。

3. 用左手向上和向後拉起右耳，以抻直耳道。

4. 小心地插入右側耳機，橡皮耳塞在先，以便其完全封住您的耳機，並且感覺舒適。請勿過深插入耳塞，讓耳道感覺完全「被塞緊」。

5. 在左耳重複此程序。

6. 當聆聽完畢時，請以旋轉方式緩緩取出入耳式耳機，逐漸斷開密封。



## 耳塞清潔

保持 Tour 耳塞清潔對於安全、衛生的使用很重要。重要：請先將耳塞從耳機上取下後，再嘗試清潔耳塞。Tour 耳機內的精密電路若被浸濕，可能造成永久性損壞。

1. 用一支手緊握耳塞，另一支手緊握耳機。小心地從耳機上取下耳塞。

2. 用一塊濕布上沾取溫水與中性肥皂，清除耳塞上的污漬和耳垢。請勿使用強效清潔劑。

3. 沖洗耳塞，待其完全乾燥後再將其放回耳機。

4. 小心地將耳塞推回到 Tour 耳機上，確保完全復位。

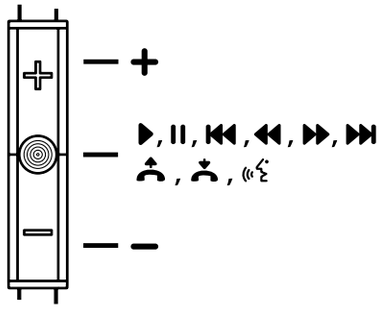
# 使用線控麥克風

Tour 有內建線控麥克風，可以配合手機及音樂播放器使用。

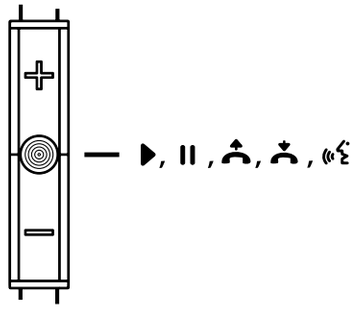
**功能包括：**

- 播放 ▶
- 暫停 ❚❚
- 跳至下一曲/上一曲 ⏭⏮
- 快轉/倒帶 ⏭⏮
- 接聽
- 掛斷
- 語音命令
- 音量控制 +–

iPod、iPhone 和 iPad




HTC、黑莓和安卓




注意：功能會因設備而異。

**播放或暫停歌曲或視訊：**按下並放開中央按鈕。重複操作可以恢復播放。

**向前或向後跳至下一歌曲或視訊：**迅速按下並放開中央按鈕兩次可以向前跳至下一曲。迅速按下並放開三次可以向後跳至上一曲。

**歌曲或視訊的快轉或倒帶：**迅速按下中央按鈕兩次，並在第二次按下時保持不放即可快轉。當要停止快轉時，請放開。若要倒帶，請按下中央按鈕三次，並在第三次按下時保持不放。

**接聽或掛斷電話：**按下並放開中央按鈕一次可以接聽電話。重複操作將掛斷電話。

**拒接來電：**按下中央按鈕並保持兩秒鐘，然後放開。當您放開時會發出兩次嗶聲，表示操作成功。

**語音命令：**按下中央按鈕並保持不放，直到語音啟動。功能會因設備而異。

**音量控制：**按 (+) 按鈕將加大音量。按 (–) 按鈕將降低音量。功能會因設備而異。

# 保養與儲存

- 保持 Tour 耳機清潔對於安全、衛生的使用很重要。
- 請勿配戴已顯骯髒的入耳式耳機。
- Tour 耳機不使用時，請始終將其存放在提供的護套內。
- 請關閉護套，並儲存在潔淨乾燥的環境中。
- 請勿在護套中存放其他物品，因為這樣可能造成污染。
- 避免儲存在過熱或過冷的環境中。
- 避免接觸液體，並避免極端溫度或高濕環境。
- 請勿以拉線方式斷開 Tour 耳機與音樂播放器的連接，而是要握住線端插頭並拔出，以斷開連接。

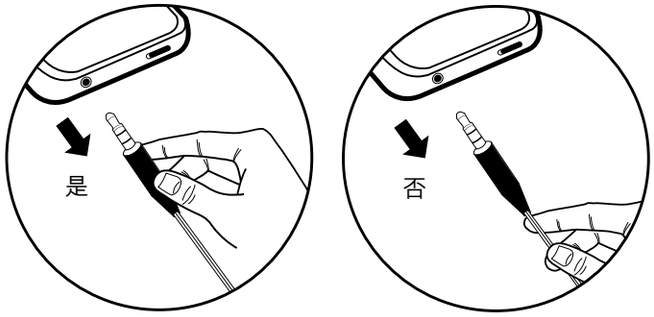
# 選擇、連接、聆聽

## 選擇

Beats 入耳式耳機提供多組耳塞，專為貼合耳型與隔離外界聲音而設計。請選擇最貼合您耳型，並能最佳隔離噪音的一對耳塞。

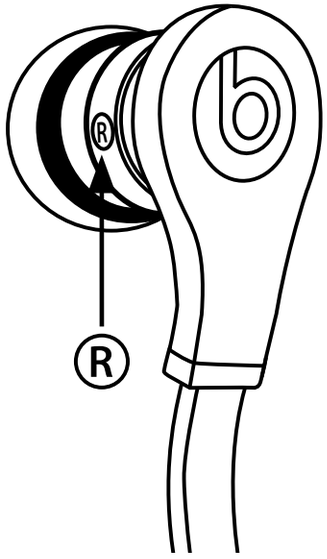
## 連接

請將 Tour 的音訊線插入音樂播放器上的 1/8” (3.5mm) 立體聲插孔內。




## 聆聽

插入 Tour 耳機前，請先調低音樂播放器的音量。重要：左右耳機：是否按照正確方向將耳機放入耳內確實會影響您將體驗到的聆聽效果。請注意每側耳機上的 “L” 與 “R” 標記。“L” 適用於左耳。“R” 適用於右耳。聆聽音量過大會造成永久性聽力受損。請避免以較大音量聆聽，特別是長時間聆聽。




## 立即註冊您的 Beats

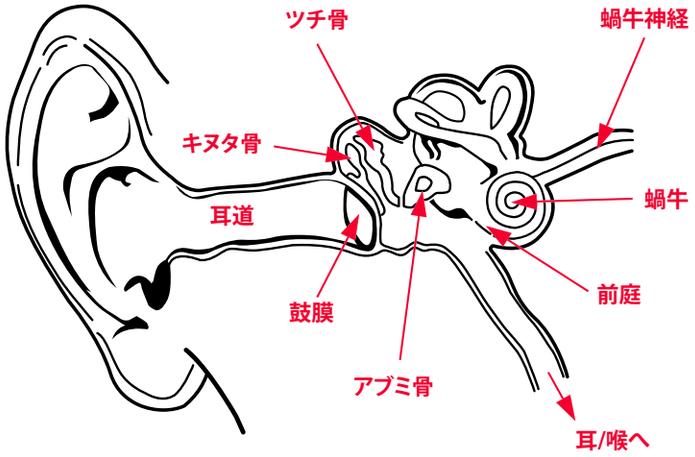
www.beatsbydre.com/register

# 安全に関する重要情報

## 使用上の注意

聴覚障害が発生しないよう、ミュージック プレーヤーの音量を下げてから、ヘッドフォンにつないでください。ヘッドフォンを装着してから、聴きやすいレベルまで音量を少しずつ上げてください。ノイズ レベルはデシベル (dB) で計測します。85 dB 以上の騒音を経験すると、徐々に難聴になる可能性があります。使用時間に注意してください。難聴は音量だけでなく時間数に関係して発生します。音が大きければ大きいほど、聴くことができる時間は短くなり、音が小さければ小さいほど、聴くことができる時間は長くなります。

## 耳の構造



# 日本語

このデシベル (dB) に関する表は、一般的な音声を比較し、聴力の危険性について評価したものです。

| **音声** | **ノイズ レベル (dB)** | **影響** |
|---|---|---|
| ひそひそ声 | 30 | 非常に静か |
| 静かな職場 | 50-60 | 快適な聴音レベルは、60 dB 未満です |
| 掃除機、ヘアドライヤー | 70 | さわがしい、電話が聞こえにくい |
| フード ミキサー | 85-90 | 85 dB は難聴が発生するレベルです (8 時間経過) |
| ごみ回収トラック、コンクリートミキサー車 | 100 | 90～100 dB の環境で防音保護具を着用しない場合、15 分以上経過しないよう推奨されています |
| チェーンソー、ドリル/削岩機 | 110 | 100 dB を超える騒音を 1 分以上定期的に経験すると、回復不可能な難聴になる危険があります |
| ロック コンサート （ケース バイケース） | 110-140 | 耳が痛くなるレベルは、およそ 125dB です |

* 図表の情報は http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx から引用

「.... 普通の人は、iPod を毎日 70% の音量で 4.6 時間使用しても問題ありません。」

「.... 音量と時間数を把握することが非常に重要です。」

(http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html から引用)

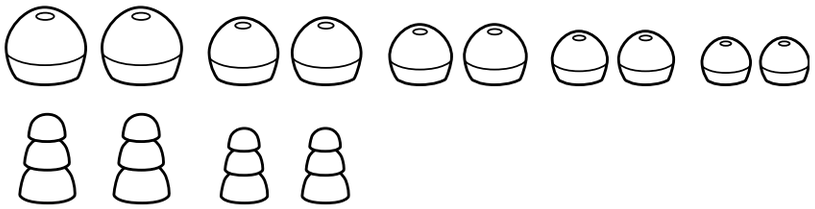
お持ちの機器を最大限活用し、安全な音量で素晴らしいオーディオ性能を堪能してください。当社のヘッドフォンは、低音量でもこれまでになく精密に音を再現することができます。

## 利用規約

車の運転中、道路の横断中、周囲に十分注意を払うことが必要な作業中や環境にいる場合など、ヘッドフォンの使用が危険となる場合は、ヘッドフォンを使用しないでください。ヘッドフォンを装着したまま車を運転することは危険です。また、他の車のクラクションや救急車のサイレンなど、生命に関わる車外音が聞こえにくくなるため、多くの地域において違法行為となっています。運転中は、ヘッドフォンを装着しないでください。モバイル メディアデバイスを聴く場合には、FM トランスミッターを使用してください。米国消費者電子協会（www.ce.org ） や聴覚障害研究財団 （www.drf.org) の Web サイトを参照し、安全なリスニング レベルを設定する方法を理解するとともに、その他の安全に関する重要なガイドラインを確認してください。

# イヤーチップとメンテナンス

## イヤーチップの選択



Tour ヘッドフォンの先端のチップは、よいサウンドを素晴らしいサウンドに変えてくれます。正しく装着すると、不要な外界のノイズをより遮断して、低音の音響をアップし、音色のバランスを向上することができます。また、ヘッドフォンが耳によりよくフィットします。当然、正しく装着することで、付け心地も改善されます。耳の形は人により異なるため、Beats では複数のサイズとデザインのイヤーチップを用意しています。正しいチップを選んでぴったりのフィット感を得るには、いろいろな種類を試してみてください。Tour ヘッドフォンに同梱のイヤーチップをすべて試して、ご自分の耳のサイズや形にぴったり合ったものを見つけてください。一番小さいチップを最初に試着し、密閉性が高く、耳にぴったりはまって落ちない、付け心地のよいものが見つかるまで、サイズを 1 つずつ上げて試してみることをお勧めします。また異なるスタイルのチップを試して、どれが一番ぴったり合うかを確かめてみてください。

## イヤーチップの装着テスト

イヤーチップが耳をぴったりとふさいでいるかどうかを判定するのに、耳の真横で指をパチンと鳴らしてみる方法があります。きちんと耳がふさがれている場合、耳に何か詰まったような感じはしませんが、指で鳴らした音はこもって、遠くから聞こえます。指を鳴らす音がはっきりと聞こえる場合、耳は正しくふさがれていません。指を鳴らす音はこもって、遠くから聞こえるけれども、飛行機が着陸する直前のように耳に何かが詰まっているような感じがする場合は、イヤーチップを詰めすぎています。

## イヤーチップの正しい装着と取り外し

1. スムーズに装着するには、イヤーチップを軽く湿らせることをお勧めします。

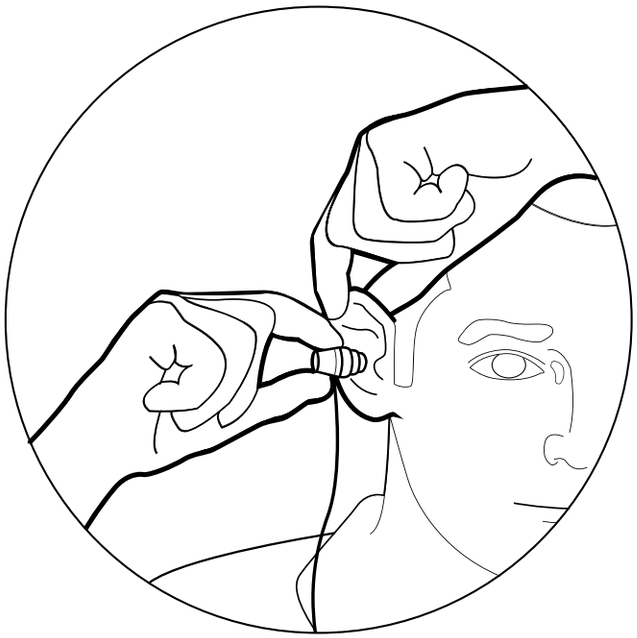
2. 右手で右のヘッドフォンを持ちます。

3. 左手で、右耳を後ろに向かってひっぱり、耳をまっすぐにします。

4. 注意して、イヤーチップのゴムの部分から右のヘッドフォンを耳に差し込みます。これで耳がしっかりとふさがれ、快適な付け心地を実現します。イヤーチップを深く差し込みすぎて、耳を完全に詰まらせないようにしてください。

5. 同じ手順で左耳にも装着します。

6. 音楽を聴き終わったら、インナーイヤー型ヘッドフォンを回すようにしてゆっくりと耳から外します。



## イヤーチップのお手入れ

Tour のイヤーチップを清潔に保つことは、安全面、衛生面において重要です。重要：お手入れをする前に、必ずイヤーチップをヘッドフォンから外してください。Tour ヘッドフォンの内側の精密な電気回路を濡らすと、回復不可能なダメージが生じる可能性があります。

1. イヤーチップを片手で、ヘッドフォンをもう片方の手でしっかりと握ります。イヤーチップをイヤーチューブから注意して外します。

2. ぬるま湯と湿った布に刺激の少ない石鹸を付けて、汚れや耳垢をイヤーチップから取り除きます。刺激の強い洗剤は使用しないでください。

3. 洗剤をすすぎ、イヤーチップを完全に乾かしてから、ヘッドフォンに戻します。

4. 注意してイヤーチップを Tour ヘッドフォンに押し込み、イヤーチューブに完全にはまっていることを確認します。

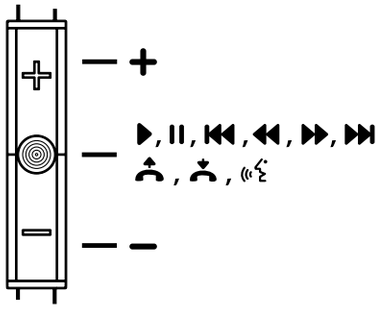
# リモート マイクの使用

Tour には、電話やミュージック プレーヤーと使用する内蔵型のリモート マイク機能が搭載されています。

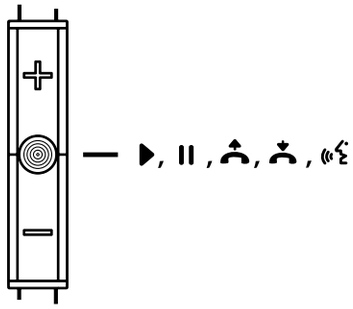
**次のような機能があります。**

- 再生 ▶
- 一時停止 ❚❚
- 早送り/巻戻し ▶▶ ◀◀
- 高速再生/高速巻戻し ▶▶❚ ❚◀◀
- 通話
- 通話終了
- 音声コマンド
- 音量コントロール ＋ －

iPod, iPhone と iPad




HTC, Blackberry と Androic




注：機能はデバイスごとに異なります。

**音楽や動画の再生または一時停止：** 真中のボタンを押して、手を離します。再開するには、この手順を繰り返します。

**次の曲や動画への早送りまたは巻き戻し：** 早送りするには、真中のボタンを軽く 2 回押します。巻き戻すには、軽く 3 回押します。

**曲や動画の高速再生または高速巻き戻し：** 高速再生をするには、真中のボタンを軽く 2 回押して、2 回目に押す時にボタンを押したままにします。高速再生を止めたいところで、手を離します。高速巻き戻しをするには、真中のボタンを 3 回押して、3 回目に押す時にボタンを押したままにします。

**通話または通話の終了：** 通話するには、真中のボタンを 1 回押します。通話を終了するには、同じ手順を繰り返します。

**着信拒否：** 真中のボタンを 2 秒押してから、手を離します。手を離す時に、2 回ピーという音がして、操作が正しく行われたことを通知します。

**音声コマンド：** 音声機能がスタートするまで、真中のボタンを押したままにします。機能はデバイスごとに異なります。

**音量コントロール：** (+) ボタンを押すと音量が上がります。(–) ボタンを押すと音量が下がります。機能はデバイスごとに異なります。

# お手入れと保管

- Tour のイヤーチップを清潔に保つことは、安全面、衛生面において重要です。
- 汚れているインナーイヤー型ヘッドフォンは絶対に使用しないでください。
- 使用しないときには、必ず Tour ヘッドフォンを同梱の保護ケースに保管してください。
- ケースは蓋を閉じて清潔で乾いた場所に保管してください。
- 汚れの原因になる可能性があるので、ケースには他のものを入れないでください。
- 極端に暑い場所や寒い場所は避けて保管してください。
- 水気、極端な温度や、高い湿気にさらさないようにしてください。
- Tour ヘッドフォンをミュージック プレーヤーから取り外す際には、絶対にケーブルを引っ張らないでください。ケーブルの端のプラグを引っ張って、取り外してください。

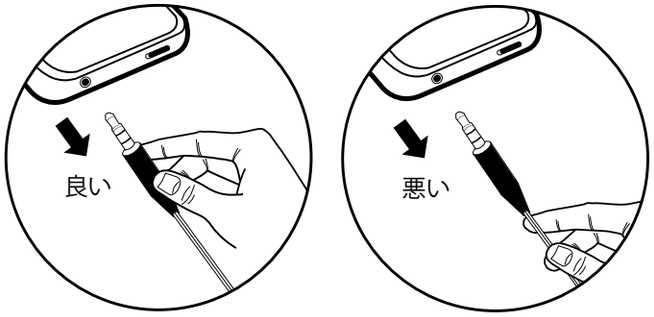
# 選ぶ、つなぐ、聴く

## 選ぶ

Beats のインナーイヤー型ヘッドフォンには、イヤーチップが複数セット入っており、ぴったりと耳にフィットし、外界の音を遮断するようになっています。もっとも付け心地がよく、ノイズを遮断するものを選んでください。

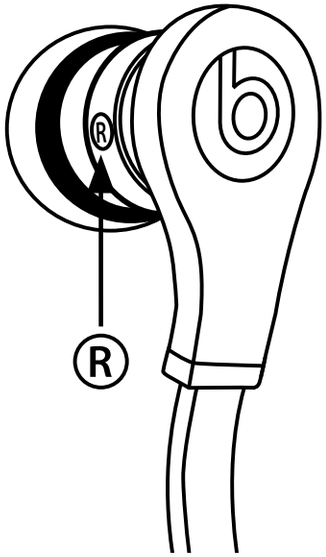
## つなぐ

Tour のケーブルをご使用のミュージック プレーヤーの 1/8 インチ (3.5mm) ステレオ プラグに差し込みます。




## 聴く

ミュージック プレーヤーの音量を下げてから、Tour ヘッドフォンを差し込みます。重要：ヘッドフォンの左右：ヘッドフォンを正しい向きで正しい耳に装着することは、リスニング エクスペリエンスを左右します。各ヘッドフォンの横に 「L」、「R」と記載されています。「L」は左耳、「R」は右耳を指します。過剰に聴くと、回復不可能な難聴となる恐れがあります。大音量で、特に長時間にわたって聴かないようにしてください。




# Beats の登録はこちらから

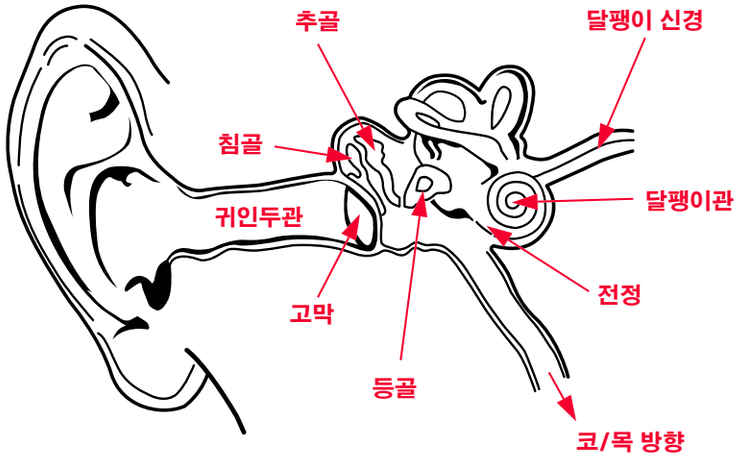
www.beatsbydre.com/register

# 중요 안전 정보

## 올바른 청취

청각 손상을 방지하려면 헤드폰을 연결하기 전에 뮤직 플레이어의 볼륨을 낮추십시오. 헤드폰을 귀에 끼운 후에 편안하게 들릴 때까지 볼륨 레벨을 점차적으로 올리십시오. 소음 레벨은 데시벨(dB)로 측정되며 85dB 이상의 소음에 노출되면 점차적으로 청력이 손실될 수 있습니다. 사용 시간을 관찰하십시오. 청력 손실은 시간 대비 소음의 함수입니다. 소리가 더 클수록 노출될 수 있는 시간을 줄이십시오. 소리가 더 적을수록 더 오래 들을 수 있습니다.

## 귀의 생리학



데시벨(dB) 표는 몇 가지 일반적인 소리를 비교하며 잠재적인 청각 유해성의 순위를 나타냅니다.

| **소리** | **소음 레벨 (dB)** | **효과** |
|---|---|---|
| 속삭임 | 30 | 매우 조용히 |
| 조용한 사무실 | 50–60 | 편안한 청취 레벨은 60dB 이하입니다. |
| 진공 청소기, 헤어 드라이어 | 70 | 개입적; 전화 대화 방해 |
| 믹서기 | 85–90 | 85dB은 청각 손상(8시간)이 시작되는 레벨입니다. |
| 쓰레기차, 레미콘차 | 100 | 90–100dB 사이의 소리에 보호되지 않은 노출 권장 시간은 15분 미만입니다. |
| 전동톱, 드릴/잭해머 | 110 | 100dB 이상의 소리에 1분 이상 정기적인 노출은 영구 청각 손상의 위험이 있습니다. |
| 록 콘서트(다양함) | 110–140 | 통증 임계값은 125dB 근처에서 시작됩니다. |

*http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx의 차트 정보

"…. 보통 사람은 매일 4.6시간 동안 70% 볼륨 수준에서 iPod을 안전하게 들을 수 있습니다."

"…. 음악을 듣는 볼륨 레벨과 청취 시간을 파악하는 것이 매우 중요합니다."

출처: http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html

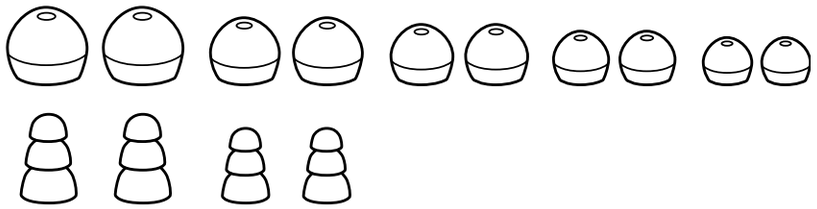
사용 중인 장비를 최대한 활용하고 안전한 레벨에서 뛰어난 오디오 성능을 즐기십시오. 당사의 헤드폰을 사용하면 전보다 낮은 볼륨 레벨에서도 더욱 섬세한 사운드를 들을 수 있습니다.

## 올바른 사용

안전하지 않다면 헤드폰을 사용하지 마십시오. 즉, 차량을 운전할 경우, 거리를 건널 때, 어떤 활동 중이거나 주변에 완전히 주의를 기울여야 하는 환경 등입니다. 헤드폰을 착용하고 운전하는 것은 위험합니다. 다른 차량의 경적 및 응급 차량 사이렌 등과 같이 차량 밖에 주위의 생명 구조음을 들을 수 없기 때문에 대부분의 지역에서 헤드폰을 착용하고 운전하는 것은 불법입니다. 운전 중에는 헤드폰을 착용하지 마십시오. 대신에 FM 송신기를 사용하여 모바일 미디어 장치로 들으십시오. 안전한 청취 레벨을 설정하는 방법을 확인하고 미국소비자전자협회(Consumer Electronics Association)(www.ce.org) 및 미국난청연구재단(Deafness Research Foundation)(www.drf.org)에서 기타 중요 안전 지침을 검토하십시오.

# 이어팁(Eartip) 및 유지관리

## 이어팁 선택



Tour 헤드폰 끝단의 팁이 좋은 사운드와 뛰어난 사운드 사이의 차이를 만듭니다. 올바르게 착용하면, 원하지 않는 외부 소음을 훌륭하게 차단하고 베이스 반응이 향상되며, 음조 균형이 개선되어 헤드폰으로 보다 뛰어난 사운드를 즐길 수 있습니다. 물론, 올바르게 착용하면 더욱 편안함을 느낄 수 있습니다. 사람마다 귀가 다르기 때문에 Beats는 여러 가지 크기와 디자인의 이어팁을 제공합니다. 올바른 팁으로 완벽하게 착용하려면 실제로 착용해 보아야 합니다. Tour 헤드폰에 포함된 모든 이어팁을 착용하여 귀에 정확하게 맞는 크기와 모양을 찾아 보십시오. 가장 작은 팁부터 시작해서 더 큰 크기의 팁까지 귓구멍에 정확하게 밀착되며 떨어지지 않고 편안하게 착용될 수 있는 팁을 찾는 것이 좋습니다. 가장 적합한 것을 찾으려면 여러 스타일의 팁을 시도해 보십시오.

## 이어팁 착용 테스트

이어팁이 귓구멍에 적절히 밀착되는지 여부를 판단하는 좋은 방법은 귀 바로 옆에서 손가락으로 딱 소리를 내어 들어 보는 것입니다. 적절하게 밀착되어 있는 경우 귀가 "막힌" 느낌이 없으면서 손가락 소리가 무디고 먼 것처럼 들립니다. 손가락 소리가 정확하게 들리는 경우 적절히 밀착되지 않은 것입니다. 손가락 소리가 무디고 멀게 들리지만 비행기가 착륙을 준비할 때와 같이 귀가 막힌 것처럼 느껴질 경우 이어팁을 너무 깊게 끼운 것입니다.

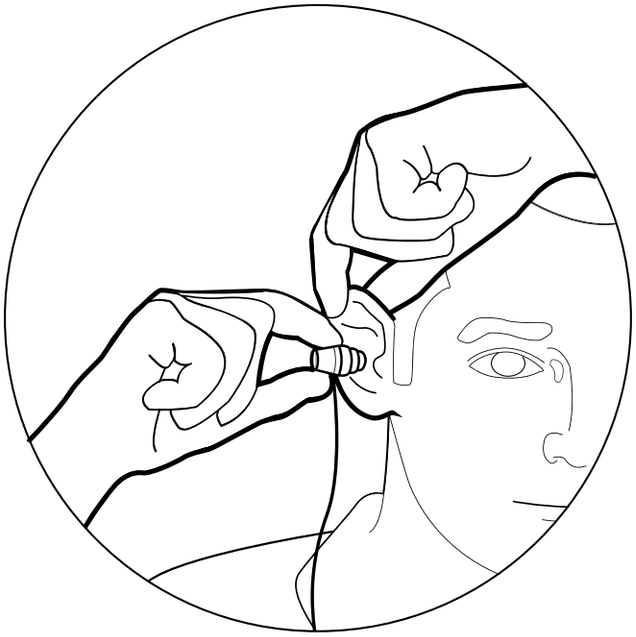
## 이어팁의 적절한 삽입 및 제거

1. 쉽게 삽입하려면 이어팁을 약간 촉촉하게 할 수 있습니다.

2. 오른손을 사용하여 오른쪽 헤드폰을 잡으십시오.

3. 왼손으로 오른쪽 귀를 뒤로 잡아 당겨 귓구멍을 똑바르게 만드십시오.

4. 귀에 완전하고 편안하게 밀착되도록 고무 이어팁을 먼저 넣어 오른쪽 헤드폰을 조심스럽게 삽입하십시오. 귓구멍이 완전히 "막힌" 느낌이 들지 않도록 너무 깊이 삽입하지 마십시오.



5. 왼쪽 귀에도 이 과정을 반복하십시오.

6. 청취를 마치면 비틀기 동작으로 밀착 부분이 천천히 떨어지도록 하면서 인이어 헤드폰을 빼십시오.

## 이어팁 청소

안전하고 위생적인 사용을 위해 Tour 이어팁을 깨끗하게 유지하십시오. 중요: 반드시 먼저 헤드폰에서 이어팁을 빼낸 후 청소하십시오. Tour 헤드폰 내부의 복잡한 회로가 젖으면 영구적으로 손상될 수 있습니다.

1. 한 손으로 이어팁을, 그리고 다른 손으로 이어폰을 단단히 잡으십시오. 이어 튜브에서 이어팁을 주의하여 빼십시오.

2. 온수와 중성 비누로 적신 천을 사용하여 이어팁에서 먼지와 귀지를 제거하십시오. 강한 세척제를 사용하지 마십시오.

3. 이어팁을 헹구고 다시 헤드폰에 끼우기 전에 완전히 건조시키십시오.

4. 이어팁을 Tour 헤드폰에 조심스럽게 밀어 넣어 이어 튜브에 완전히 들어가도록 장착하십시오.

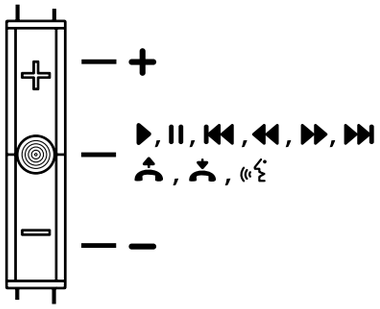
# 원격 마이크 사용

Tour에는 전화기 및 뮤직 플레이어에서 사용할 수 있는 원격 마이크 기능이 내장되어 있습니다.

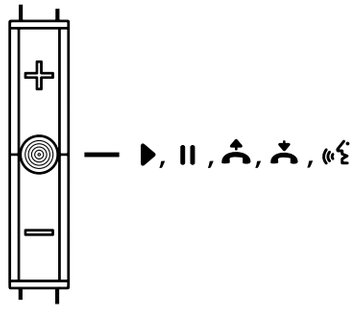
## 기능:

- 재생 ▶
- 일시 정지 ❚❚
- 앞으로/뒤로 건너뛰기 ▶▶◀◀
- 앞으로/뒤로 검색▶▶❚◀◀
- 응답
- 통화 종료
- 음성 명령
- 볼륨 조절 +–

iPod, iPhone 및 iPad




HTC, Blackberry 및 Androic




참고: 기능은 장치에 따라 다릅니다.

**노래 또는 비디오 재생/일시 정지:** 가운데 버튼을 눌렀다 떼십시오. 재개하려면 같은 동작을 반복하십시오.

**다음 노래 또는 비디오로 트랙을 건너뛰거나 뒤로 이동:** 앞으로 건너뛰려면 가운데 버튼을 빠르게 두 번 눌렀다 떼십시오. 뒤로 건너뛰려면 가운데 버튼을 빠르게 세 번 눌렀다 떼십시오.

**노래 또는 비디오의 앞으로 또는 뒤로 검색:** 가운데 버튼을 빠르게 두 번 누르고 두 번째 누를 때 누르고 있으면 앞으로 검색합니다. 검색을 멈추려면 손을 떼십시오. 뒤로 검색하려면 가운데 버튼을 세 번 누르고 세 번째 누를 때 누르고 있으십시오.

**통화 응답 또는 종료:** 응답하려면 가운데 버튼을 한 번 눌렀다 떼십시오. 통화를 종료하려면 같은 동작을 반복하십시오.

**수신 전화 거부:** 가운데 버튼을 2초 동안 누르고 있은 후 떼십시오. 작동이 성공했음을 알리는 두 번의 비프음이 들립니다.

**음성 명령:** 음성 활성화가 시작될 때까지 가운데 버튼을 누르고 있으십시오. 기능은 장치에 따라 다릅니다.

**볼륨 조절:** (+) 버튼을 누르면 볼륨이 올라갑니다. (-) 버튼을 누르면 볼륨이 내려갑니다. 기능은 장치에 따라 다릅니다.

# 관리 및 보관

- 안전하고 위생적인 사용을 위해 Tour 헤드폰을 깨끗하게 유지해야 합니다.
- 더러운 것처럼 보일 경우 인이어 헤드폰을 착용하지 마십시오.
- 사용하지 않을 경우, 항상 제공된 보호 케이스에 Tour 헤드폰을 보관하십시오.
- 케이스를 닫아 두고 깨끗하고 건조한 환경에서 보관하십시오.
- 오염될 수 있으므로 케이스에 다른 물건을 보관하지 마십시오.
- 매우 뜨겁거나 차가운 곳에 보관하지 마십시오.
- 액체, 극한 온도 및 높은 습도에 노출시키지 마십시오.
- Tour 헤드폰을 뮤직 플레이어에서 분리할 때 케이블을 잡아 당기지 마십시오. 케이블 끝의 플러그를 잡아 당겨 분리하십시오.

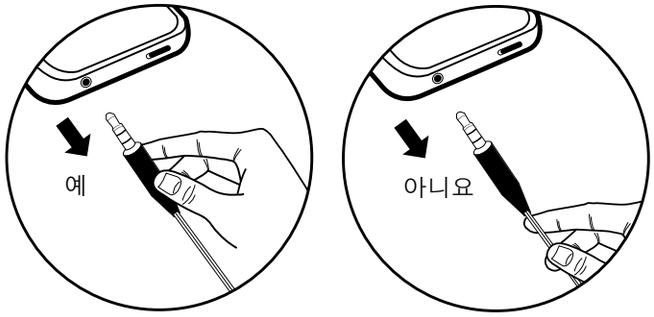
# 선택, 연결, 듣기

## 선택

Beats의 인이어 헤드폰은 확실한 착용감과 외부 소리를 차단하는 여러 쌍의 이어 팁을 갖추고 있습니다. 가장 편안하고 소음을 가장 잘 차단하는 이어팁 쌍을 선택하십시오.

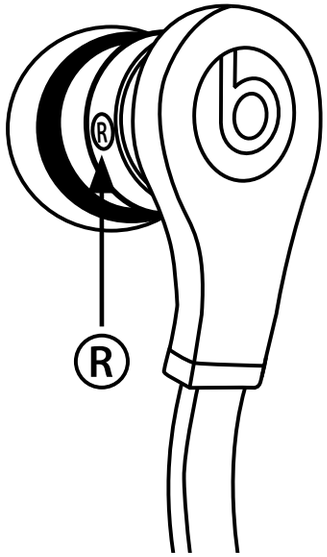
## 연결

Tour 케이블을 뮤직 플레이어에 있는 1/8″ (3.5mm) 스테레오 플러그에 꽂으십시오.




## 듣기

Tour 헤드폰을 착용하기 전에 뮤직 플레이어의 볼륨을 낮추십시오. 중요: 왼쪽/오른쪽 헤드폰: 청취 경험을 향상시키려면 왼쪽/오른쪽 귀에 맞게 헤드폰을 착용해야 합니다. 각 헤드폰의 측면에는 “L” 및 “R” 표시가 있습니다. “L” 은 왼쪽 귀에 꽂습니다. “R” 은 오른쪽 귀에 꽂습니다. 청취 레벨이 과도하면 영구적 청각 손상을 입을 수 있습니다. 볼륨을 크게 높여 듣지 마십시오. 특히 장시간 듣지 마십시오.




# 지금 Beats 등록

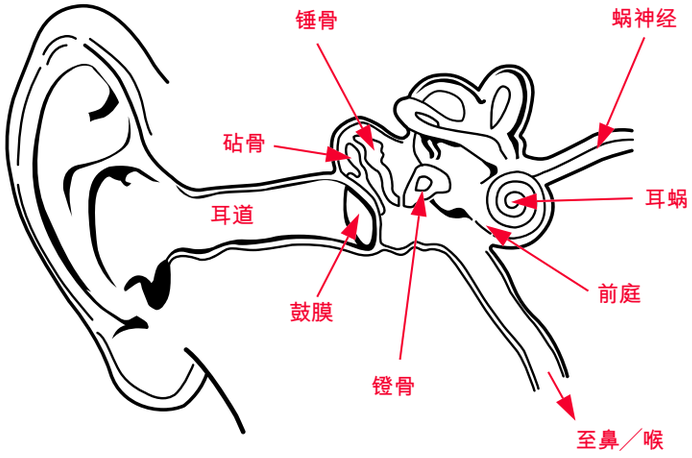
www.beatsbydre.com/register

# 重要安全信息

## 负责任地聆听

为了避免听力受损，请务必在连接耳机前先调低音乐播放器的音量。在将耳机放入耳内之后，再逐渐调高音量，直至达到舒适的聆听水平。噪音级以分贝 (dB) 衡量，暴露于 85 dB 或更高噪音会导致逐渐听力受损。请监督您的使用情况；听力受损是响度相对于时间的一个函数。声音越响亮，您能够暴露的时间就越短。声音越轻柔，您能够聆听的时间就越长。

## 耳朵的生理结构



分贝 (dB) 表对某些常见声音进行比较，并列出了它们可能对听力造成损害的排名。

| **声音** | **噪音级别 (dB)** | **效果** |
|---|---|---|
| 低语 | 30 | 非常安静 |
| 安静的办公室 | 50-60 | 舒适的听力级别在 60 dB 以下 |
| 吸尘器、吹风机 | 70 | 造成干扰；妨碍电话交谈 |
| 食物料理机 | 85-90 | 85 dB 是开始造成听力受损 (8 小时) 的级别 |
| 垃圾清运车、混凝土搅拌机 | 100 | 建议无保护措施而暴露在 90-100 dB 声音之下的时间不要超过 15 分钟 |
| 电锯、电钻／风镐 | 110 | 经常暴露于超过 100 dB 的声音 1 分钟以上会有永久性听力受损的风险 |
| 摇滚音乐会（因情况而异） | 110-140 | 感觉疼痛的阈值在 125 dB 左右开始 |

*表格信息来自 http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

“…. 一个普通人能够以 70% 的音量每天安全地聆听 iPod 4.6 小时。”

“…. 了解聆听音乐的音量和时长极为重要。”

摘自: http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html

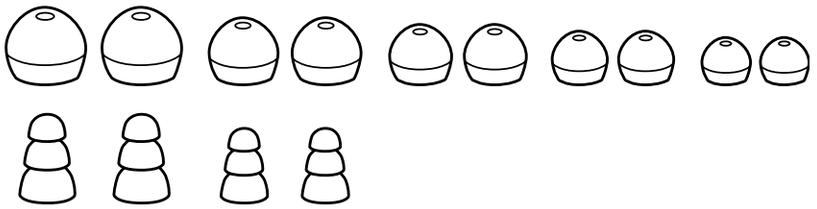
即使在安全限度内，也能够充分发挥设备功效，并享受出色的声音表现。我们的耳机能让您以更低音量前所未有地听到更多细节。

## 负责任地使用

切勿在不安全的情况下使用耳机，例如驾车、过马路或从事需要全神贯注的任何活动时，或处在此类环境之中时。驾车时使用耳机不仅危险，而且在许多地方还属于违法，因为这会降低您听到车外关乎您生命安全声音的机会，例如其他汽车的鸣笛声和救护车的警报声。驾车时请勿配戴耳机。您可代之以使用车内 FM 发射机来聆听移动媒体设备上的内容。若要了解如何设立安全的听力级别，并查看其他重要安全指南，请访问消费类电子产品协会 (Consumer Electronics Association) 的网站 www.ce.org 和耳聋研究基金会 (Deafness Research Foundation) 的网站 www.drf.org。

# 耳塞与维修

## 耳塞选择



Tour 耳机末端的耳塞会带来声音的优劣差异。如果配戴正确，您可以更好地隔绝外界干扰噪音，增强低音回应，获得更佳音调平衡，并让耳机更好地贴合您的耳朵。当然，正确的配戴也会让人感觉更加舒服。由于每个人的耳型都不相同，因此 Beats 提供若干不同大小和设计的耳塞。若要获得与您的耳型完美适合的耳塞，需要反复试验。请试用 Tour 耳机随附的所有耳塞，找到最适合您的耳道大小与形状的耳塞。我们建议您首先试用最小的耳塞，然后依次试用更大一些的耳塞，直至找到良好贴合，并保持在耳内不会掉出、既舒服又合适的耳塞。您还可以试用不同类型的耳塞，看看哪种类型最适合您。

## 耳塞配戴测试

衡量耳塞是否能恰好封住您的耳道的一个好方法就是在耳朵近旁打响指。如果耳塞能恰好封住您的耳朵，您不但不会感觉“被紧塞”，且打响指的劈啪声听起来也不清楚，似乎有点距离。如果您能清晰听到打响指的声音，则表示封堵可能不足。如果打响指的声音不清晰且遥远，但是耳朵感觉被紧塞，就像身处正在准备着陆的飞机上，则说明耳塞插得太紧。

## 耳塞的正确插入与取出

1. 您可能想要稍微润湿耳塞，以便更加轻松地插入。

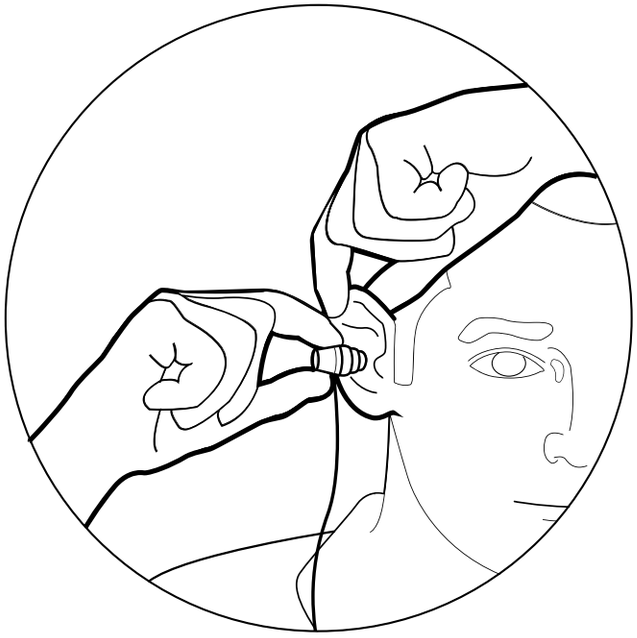
2. 用右手握住右侧耳机。

3. 用左手向上和向后拉起右耳，以抻直耳道。

4. 小心地插入右侧耳机，橡皮耳塞在先，以便其完全封住您的耳机，并且感觉舒适。请勿过深插入耳塞，让耳道感觉完全“被塞紧”。

5. 在左耳重复此程序。

6. 当聆听完毕时，请以旋转方式缓缓取出入耳式耳机，逐渐断开密封。



## 耳塞清洁

保持 Tour 耳塞清洁对于安全、卫生的使用很重要。重要须知: 请先将耳塞从耳机上取下后，再尝试清洁耳塞。。Tour 耳机内的精细电路若被浸湿，可能造成永久性损坏。

1. 用一只手紧握耳塞，另一只手紧握耳机。小心地从耳机上取下耳塞。

2. 用一块湿布沾取温水与柔和肥皂，清除耳塞上的污渍和耳垢。请勿使用强效清洁剂。

3. 冲洗耳塞，待其完全干燥后再将其放回耳机。

4. 小心地将耳塞推回到 Tour 耳机上，确保完全复位。

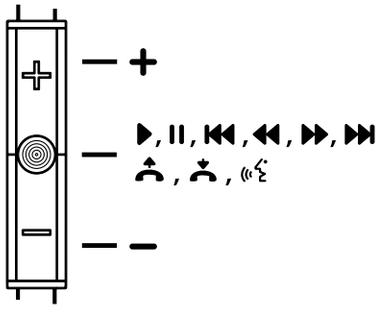
# 使用线控麦克风

Tour 有一个内置线控麦克风，可以配合手机及音乐播放器使用。

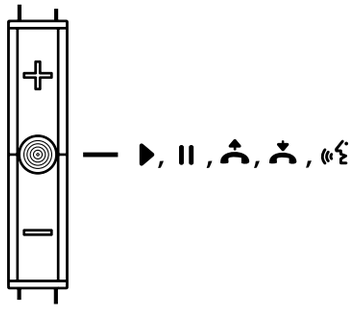
**功能包括:**

- 播放 ▶
- 暂停 ❚❚
- 跳至下一曲／上一曲 ▶▶◀◀
- 快进／快退▶▶❚◀◀
- 接听
- 挂断
- 语音命令
- 音量控制 +–

iPod、iPhone、iPad




HTC、黑莓和安卓




注意: 功能会因设备而异。

**播放或暂停歌曲或视频:** 按下并放开中央按钮。重复操作可以恢复播放。

**向前或向后跳至下一歌曲或视频:** 两次迅速按下并放开中央按钮可以向前跳至下一曲。三次迅速按下并放开可以向后跳至上一曲。

**歌曲或视频的快进或快退:** 迅速按下中央按钮两次，并在第二次按下时保持不放，即可快进。当要停止快进时，请放开。若要快退，请按下中央按钮三次，并在第三次按下时保持不放。

**接听或挂断电话:** 按下并放开中央按钮一次可以接听电话，重复操作将挂断电话。

**拒接来电:** 按下中央按钮并保持两秒钟，然后放开。当您放开时会发出两次哔声，表示操作成功。

**语音命令:** 按下中央按钮并保持不放，直到语音激活启动。功能会因设备而异。

**音量控制:** 按 (+) 按钮将加大音量，按 (–) 按钮将减小音量。功能会因设备而异。

# 保养与储存

- 保持 Tour 耳机清洁对于安全、卫生的使用很重要。
- 请勿配戴已显肮脏的入耳式耳机。
- Tour 耳机不使用时，请始终将其存放在提供的护套内。
- 请关闭护套，并储存在洁净干燥的环境中。
- 请勿在护套中存放其他物品，因为这样可能造成污染。
- 避免储存在过热或过冷的环境中。
- 避免接触液体，并避免极端温度或高湿环境。
- 请勿生硬拉开 Tour 耳机与音乐播放器的连接，而是要握住线端插头并拔出，以断开连接。

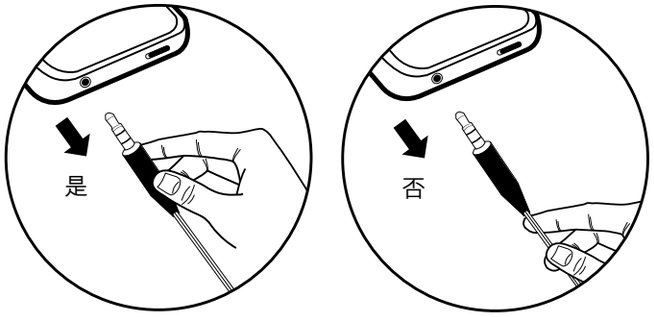
# 选择、连接、聆听

## 选择

Beats 入耳式耳机提供了多对耳塞，专为贴合耳型与隔离外界声音而设计。请选择最贴合您耳型，并能最佳隔离噪音的一对耳塞。

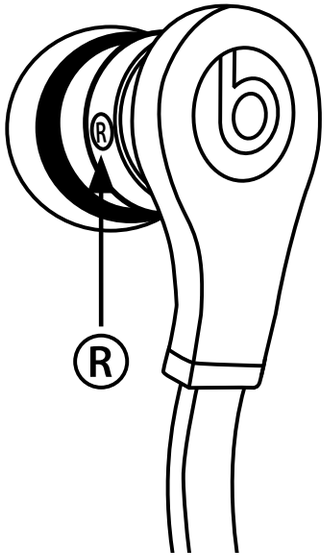
## 连接

请将 Tour 的音频线插入音乐播放器上的 1/8” (3.5mm) 立体声插孔内。




## 聆听

插入 Tour 耳机前，请先调低音乐播放器的音量。重要须知：左右耳机：是否按照正确方向将耳机放入耳内确实会影响您体验到的聆听效果。请注意每侧耳机上的 “L” 与 “R” 标记。“L” 适用于左耳，“R” 适用于右耳。聆听音量过大会造成永久性听力受损。请避免以较大音量聆听，特别是长时间聆听。




# 立即注册您的 Beats

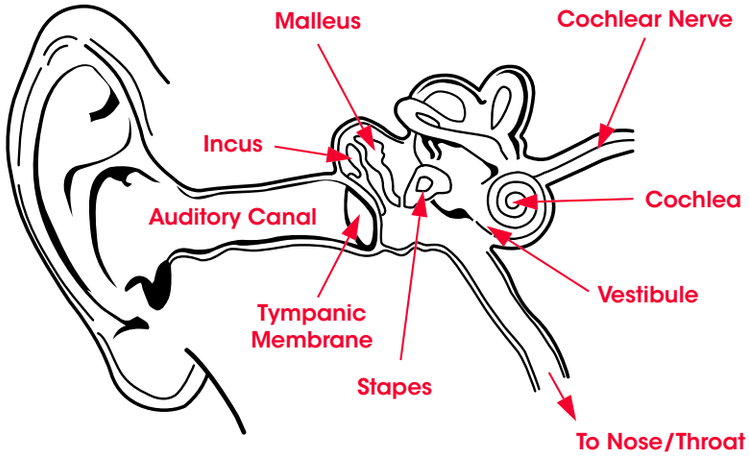
www.beatsbydre.com/register

# Important Safety Information

## Listen Responsibly

To avoid hearing damage, make sure that the volume on your music player is turned down before connecting your headphones. After placing headphones in your ears, gradually turn up the volume until you reach a comfortable listening level. Noise levels are measured in decibels (dB); exposure to any noise at or above 85 dB can cause gradual hearing loss. Monitor your use; hearing loss is a function of loudness versus time. The louder it is, the less time you can be exposed to it. The softer it is, the more time you can listen to it.

## Physiology of the Ear



# UK English

This decibel (dB) table compares some common sounds and shows how they rank in potential harm to hearing.

| SOUND | NOISE LEVEL (dB) | EFFECT |
|---|---|---|
| Whisper | 30 | Very quiet |
| Quiet Office | 50-60 | Comfortable hearing levels are under 60 dB |
| Vacuum Cleaner, Hair Dryer | 70 | Intrusive; interferes with telephone conversations |
| Food Blender | 85-90 | 85 dB is the level at which hearing damage (8 hr) begins |
| Dustbin Lorry, Cement Mixer | 100 | No more than 15 minutes of unprotected exposure recommended for sounds between 90-100 dB |
| Power Saw, Drill/Jackhammer | 110 | Regular exposure to sound over 100 dB of more than 1 minute risks permanent hearing loss |
| Rock Concert (varies) | 110-140 | Threshold of pain begins around 125 dB |

*Chart information from http://www.nidcd.nih.gov/health/education/teachers/pages/common_sounds.aspx

"…. a typical person can safely listen to an iPod for 4.6 hours per day at 70% volume."

"…. knowing the levels one is listening to music at, and for how long, is extremely important."

From http://www.cbc.ca/health/story/2006/10/19/music-earphones.html

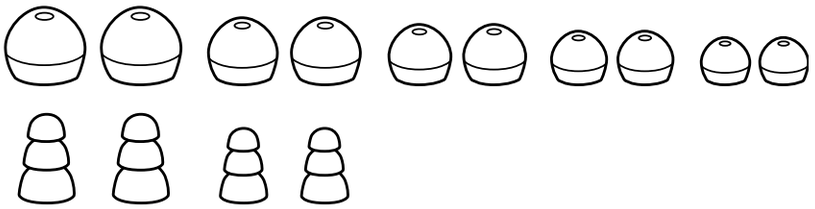
Get the most out of your equipment and enjoy great audio performance even at safe levels. Our headphones will allow you to hear more details at lower volume levels than ever before.

## Use Responsibly

Do not use headphones when it's unsafe to do so – while operating a vehicle, crossing streets, or during any activity or in an environment where your full attention to your surroundings is required. It is dangerous to drive while wearing headphones, and in many places illegal because it decreases your chances of hearing life-saving sounds outside of your vehicle, such as another car's horn and emergency vehicle sirens. Please avoid wearing your headphones while driving. Use an FM transmitter to listen to your mobile media devices instead. Learn how to establish a safe listening level and review other important safety guidelines from the Consumer Electronics Association at www.ce.org and the Deafness Research Foundation at www.drf.org.

# Eartips and Maintenance

## Eartip Selection



The tips on the ends of your Tour headphones make the difference between good sound and great sound. With the right fit, you'll receive better isolation from unwanted outside noise, increased bass response, better tonal balance and the headphones will stay in your ears better. Of course, the right fit will also feel more comfortable. Because everyone's ears are unique, Beats supplies several sizes and designs of eartips. Finding the perfect fit with the correct tip is a matter of experimentation. Try out all the eartips included with your Tour headphones to find the best fit for the size and shape of your ear canal. We recommend that you try the smallest tip first and work upwards in size until you find a comfortable fit which has a good seal and also stays in your ears without falling out. Also try different style tips to see which works best for you.

## Eartip Fit Testing

A good way to gauge whether or not the eartip is sealing properly in your ear canal is by snapping your fingers right next to your ear. If the seal is correct, your ear will not feel "plugged", yet the snapping of your fingers will sound dull and distant. If you hear your finger snaps distinctly, the seal is probably not adequate. If the sound of your finger snapping is dull and distant, but your ear feels plugged up, like you're on an airplane preparing to land, then you've over-inserted the eartip.

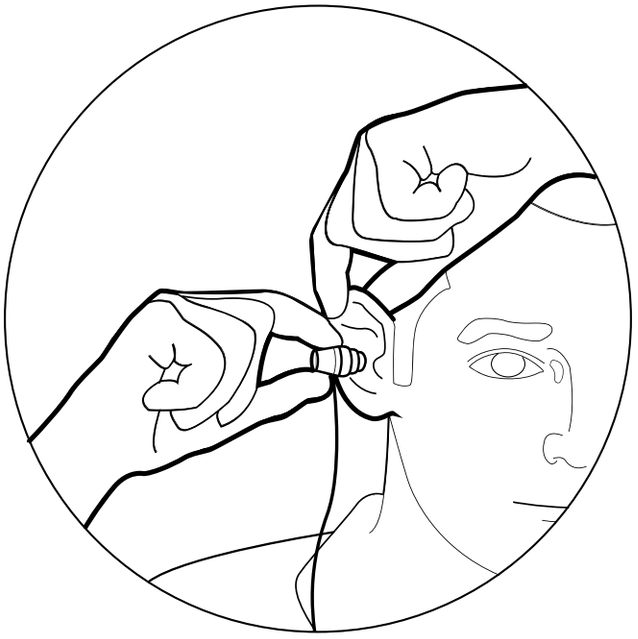
## Proper Insertion and Removal of Eartips

1. You may wish to lightly moisten your eartips for easier insertion.

2. Using your right hand, grasp the right headphone.

3. With your left hand, pull up and back on your right ear to straighten your ear canal.

4. Carefully insert your right headphone, rubber eartip first, so that it seals completely and comfortably in your ear. DO NOT insert the eartip so deeply that your ear canal feels completely "plugged".



5. Repeat this procedure for your left ear.

6. When you've finished your listening session, remove your in-ear headphones slowly with a twisting motion to gradually break the seal.

## Eartip Cleaning

Keeping your Tour eartips clean is essential for safe, hygienic use. IMPORTANT: DO NOT attempt to clean the eartips without first removing them from the headphones. Getting the delicate circuitry inside your Tour headphones wet may cause permanent damage.

1. Firmly grip the eartip with one hand and the headphone with the other. Carefully remove the eartip from the ear tube.

2. Use warm water and mild soap on a damp cloth to remove dirt and earwax from the eartip. Do NOT use harsh cleaning agents.

3. Rinse and completely dry your eartips before placing them back on your headphones.

4. Carefully push the eartips back onto the Tour headphones, making sure they are on the ear tube completely.

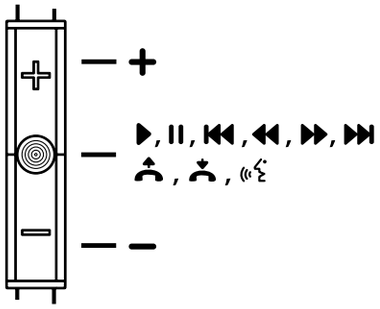
# Using the Remote Mic

Tour has a built-in remote mic feature for use with phones and music players.

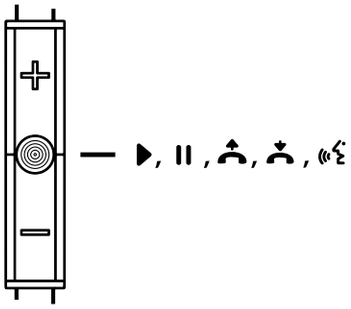
**Functions include:**

- Play ▶
- Pause ❚❚
- Skip Forward/ Backward ▶▶ ◀◀
- Scan Forward/ Backward ▶▶❚ ❚◀◀
- Answer
- End Call
- Voice Command
- Volume Control + –

iPod, iPhone & iPad



HTC, Blackberry & Android



Note: Functionality varies by device.

**Play or pause a song or video:** Press and release the centre button. Repeat to resume.

**Skip track forward or backward to next song or video:** Press and release the centre button twice quickly to skip forward. Press and release three times quickly to skip back.

**Scan forward or backward through a song or video:** In quick motion, press the centre button twice, hold on the second press to scan forward. Release when you want to stop scanning. To scan back, press the centre button three times, holding on the third press.

**Answer or end a call:** Press and release the centre button once to answer. Repeat to end the call.

**Decline an incoming call:** Press and hold the centre button for two seconds, then release. There will be two beeps when you let go to indicate successful operation.

**Voice Command:** Press and hold the centre button until voice activation starts up. Functionality will vary by device.

**Control volume:** Press the (+) button to increase volume. Press the (–) button to decrease volume. Functionality will vary by device.

# Care and Storage

- Keeping Tour headphones clean is essential for safe, hygienic use.
- Never wear in-ear headphones if they appear dirty.
- When not in use, always store your Tour headphones in the protective case provided.
- Keep case closed, and store in a clean, dry environment.
- Do not store other items in the case, as this may result in contamination.
- Avoid storage in extreme heat or cold.
- Avoid exposure to liquids, temperature extremes and high humidity.
- Never pull on the cable to disconnect Tour headphones from your music player. Grasp the plug at the end of the cable and pull to disconnect.

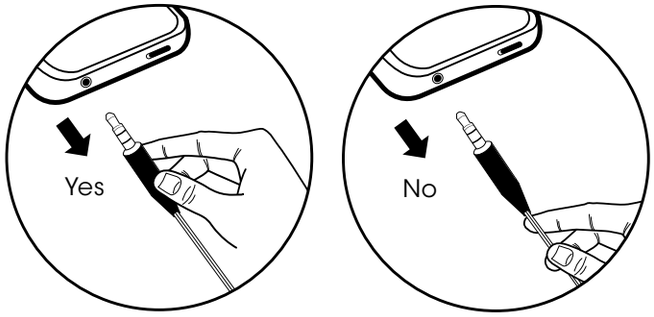
# Select, Connect, Listen

## Select

Beats in-ear headphones feature multiple pairs of ear tips, designed to fit securely and block out external sound. Choose the pair which fits most comfortably and best seals out noise.

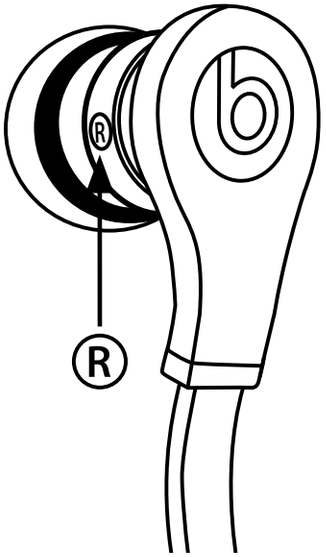
## Connect

Plug the Tour cable into the 1/8″ (3.5 mm) stereo plug on your music player.




## Listen

Turn down the volume on your music player before inserting Tour headphones. IMPORTANT: Left and Right Headphone: Having the correct headphone side in the correct ear does affect the listening experience. Note the "L" and "R" markings on the side of each headphone. "L" is for the left ear. "R" is for the right ear. Excessive listening levels can cause permanent hearing damage. Avoid loud listening, especially for extended periods of time.




# Register Your Beats Today

www.beatsbydre.com/register

www.beatsbydre.com
facebook.com/beatsbydre
twitter: @beatsbydre

Beats Electronics, LLC
1601 Cloverfield Blvd
Suite 5000N
Santa Monica
CA 90404

©2012 Beats Electronics LLC

beats by dr. dre®

771-00008-02-C